

平成 29 年度 事業報告

1. 事業活動の概要

当財団は、「財団設立趣意」ならびに「定款」に則り、助成事業および研究成果普及事業を下記のとおり実施いたしました。

(1) 助成事業

- 平成 29 年度の選考委員会は以下の通り開催しました。
 - 一次 開催日：平成 29 年 5 月 27 日、場所：ホテルキャッスルプラザ
 - 二次 開催日：平成 29 年 11 月 12 日、場所：ローズコートホテル
 - 三次 開催日：平成 30 年 2 月 15～22 日、場所：選考委員会規程第 5 条第 5 項に基づき、書面開催
- 助成金贈呈式を以下の日程で開催し助成交付書を授与しました。
 - 一次 開催日平成 29 年 6 月 26 日、場所：ローズコートホテル
 - 二次 開催日平成 29 年 12 月 11 日、場所：ローズコートホテルなお、三次助成の贈呈式は平成 30 年 4 月 10 日に開催しております。

各分野の助成状況は以下の通りです。

区 分	件 数	助成金額
研究助成	22 件	16,714,000 円
国際研究交流助成	8 件	3,527,000 円
出版助成	1 件	1,500,000 円
合 計	31 件	21,741,000 円

(2) 研究成果普及事業

各分野の本年度における活動内容は以下のとおりです。

(a) セミナー開催

以下の通り 6 回開催しました。

- 第 1 回 平成 29 年 6 月 17 日 千葉大学
- 第 2 回 平成 29 年 7 月 4 日 京都大学
- 第 3 回 平成 29 年 7 月 6 日 福岡大学
- 第 4 回 平成 29 年 11 月 1 日 熊本学園大学
- 第 5 回 平成 29 年 12 月 9 日 鹿児島国際大学
- 第 6 回 平成 30 年 2 月 10 日 長崎大学

(b) 調査研究成果の公表（機関誌の編集・発行）

機関誌『メルコ管理会計研究』第 10 号-I 及び 10 号-II の編集・発行を行いました。（10 号-II は近日刊行）

(c) 文献収集・保管・公開

財団が所有する管理会計学に関する文献を購入し分類・整理中です。

- 平成 30 年 3 月 31 日現在の登録数：7,105 冊

2. 主要業務日程（理事会、評議員会、経営委員会等）

年 月 日	内 容
平成 29 年 4 月 1 日	助成事業一次募集開始（締切 5 月 8 日）
平成 29 年 4 月 6 日 ～8 日	財団設立 10 周年記念国際シンポジウム開催
平成 29 年 6 月 6 日	第 1 回理事会開催 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度事業報告・会計報告承認 ・平成 29 年度助成事業一次対象者承認 ・平成 29 年度助成事業二次募集承認 ・平成 29 年度メルコホールディングス株主総会議決権行使承認 ・平成 29 年度第 1 回評議員会招集承認 ・平成 29 年度職務の執行報告 ・理事改選・評議員辞任に伴う補欠選任予定報告
平成 29 年 6 月 26 日	第 1 回評議員会開催 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度計算書類承認 ・評議員辞任に伴う補欠選任 ・任期満了に伴う理事改選
平成 29 年 6 月 26 日	第 2 回理事会開催 <ul style="list-style-type: none"> ・代表理事選定 ・業務執行理事選定 ・顧問選任
平成 29 年 9 月 1 日	助成事業二次募集開始（締切 10 月 12 日）
平成 29 年 10 月 2 日	第 3 回理事会開催（決議の省略：書面） <ul style="list-style-type: none"> ・選考委員の辞任に伴う補欠選任
平成 29 年 11 月 20 日	第 1 回経営委員会開催 <ul style="list-style-type: none"> ・二次募集選考結果確認と三次募集検討 ・財団事業方向性検討
平成 29 年 11 月 27 日	第 4 回理事会開催 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度助成事業二次対象者承認 ・平成 29 年度助成事業三次募集承認 ・平成 29 年度メルコホールディングス臨時株主総会議決権行使承認 ・平成 29 年度職務の執行報告
平成 29 年 12 月 11 日	助成事業三次募集開始（締切 1 月 31 日）
平成 30 年 2 月 19 日	第 2 回経営委員会開催 <ul style="list-style-type: none"> ・次年度事業計画と予算検討 ・事務所移転検討 ・特定資産取り崩し案検討

平成 30 年 2 月 28 日	<p>第 5 回理事会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度助成事業三次対象者承認 ・主たる事務所の所在場所移転承認 ・平成 30 年度 事業計画案・予算案承認 ・基本財産のファンド契約更新承認 ・特定資産取り崩し承認
------------------	--

3. 職務の概要（平成 30 年 3 月 31 日現在）

(1) 役員等に関する事項（理事・監事）

職 名	常勤 非常勤	氏 名	就任年月日	所属等
代表理事	非常勤	牧 誠	平成 29 年 6 月 26 日	(株)メルコホールディングス取締役 会長
業務執行 理事	常勤	福田 英雄	平成 29 年 6 月 26 日	(株)メルコホールディングス社長室
理 事	非常勤	大倉 偉作	平成 27 年 6 月 19 日	東海エレクトロニクス(株)相談役
理 事	非常勤	木村 彰吾	平成 29 年 6 月 26 日	名古屋大学理事・副総長・経済学研究 科教授
理 事	非常勤	澤邊 紀生	平成 23 年 4 月 1 日	京都大学大学院 経営管理大学院・経 済学研究科教授
理 事	非常勤	中村 昌弘	平成 29 年 6 月 26 日	(株)名古屋銀行相談役
理 事	非常勤	星野 優太	平成 25 年 6 月 12 日	名古屋市立大学名誉教授・椋山女学園 大学現代マネジメント学部研究科 長・教授
理 事	非常勤	牧 寛之	平成 29 年 6 月 26 日	(株)メルコホールディングス代表取 締役社長
理 事	非常勤	若林 秀樹	平成 29 年 6 月 26 日	東京理科大学大学院イノベーション 研究科教授
監 事	非常勤	石毛 和夫	平成 28 年 6 月 27 日	弁護士法人ほくと総合法律事務所・弁 護士
監 事	非常勤	近藤 倫行	平成 23 年 4 月 1 日	弁護士 近藤倫行法律事務所所長
監 事	非常勤	津坂 巖	平成 23 年 4 月 1 日	(株)メルコホールディングス取締役 公認会計士

(2) 評議員に関する事項

職名	常勤 非常勤	氏名	就任年月日	所属等
評議員	非常勤	小坂井 千春	平成 28 年 6 月 27 日	(株)名古屋リース代表取締役社長
評議員	非常勤	小林 啓孝	平成 25 年 6 月 12 日	早稲田大学大学院会計研究科教授
評議員	非常勤	白石 俊郎	平成 27 年 6 月 19 日	ダイハツディーゼル四国(株) 常勤顧問管理部長
評議員	非常勤	中居 文治	平成 23 年 4 月 1 日	京都大学名誉教授
評議員	非常勤	藤田 昌也	平成 24 年 6 月 18 日	九州大学名誉教授 熊本学園大学特別招聘教授
評議員	非常勤	牧 大介	平成 29 年 6 月 26 日	BUFFALO AMERICAS, INC. CEO
評議員	非常勤	松尾 民男	平成 23 年 4 月 1 日	(株)メルコホールディングス取締役 副社長
評議員	非常勤	松村 勝弘	平成 23 年 6 月 17 日	立命館大学名誉教授・JCL 外国語学院 学院長

(3) 顧問に関する事項

職名	常勤 非常勤	氏名	就任年月日	所属等
顧問	非常勤	上總 康行	平成 29 年 6 月 26 日	京都大学名誉教授

(4) 選考委員に関する事項

職名	常勤 非常勤	氏名	就任年月日	所属等
選考 委員長	非常勤	園田 智昭	平成 27 年 4 月 1 日	慶應義塾大学商学部教授
選考 副委員長	非常勤	高橋 賢	平成 29 年 4 月 1 日	横浜国立大学大学院国際社会科学研 究院教授
選考委員	非常勤	伊藤 和憲	平成 29 年 4 月 1 日	専修大学商学部教授
選考委員	非常勤	高栢 真一	平成 29 年 4 月 1 日	久留米大学商学部教授
選考委員	非常勤	長坂 悦敬	平成 29 年 10 月 13 日	甲南大学学長・経営学部教授

以上

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	24,798,132	32,296,388	-7,498,256
前払金	-	1,632,572	-1,632,572
未収入金	1,713,910	-	1,713,910
流動資産合計	26,512,042	33,928,960	-7,416,918
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	7,625,660,000	7,428,160,000	197,500,000
基本財産合計	7,625,660,000	7,428,160,000	197,500,000
(2) 特定資産			
事業活動引当特定預金	20,500,000	32,500,000	-12,000,000
創立10周年記念シンポジウム事業積立金	-	2,000,000	-2,000,000
特定資産合計	20,500,000	34,500,000	-14,000,000
(3) その他固定資産			
ソフトウェア	-	20,825	-20,825
什器備品	34,768	94,367	-59,599
保証金	-	240,000	-240,000
その他固定資産合計	34,768	355,192	-320,424
固定資産合計	7,646,194,768	7,463,015,192	183,179,576
資産合計	7,672,706,810	7,496,944,152	175,762,658
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,197,010	4,136,334	-1,939,324
預り金	22,285	89,365	-67,080
流動負債合計	2,219,295	4,225,699	-2,006,404
負債合計	2,219,295	4,225,699	-2,006,404
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	7,325,000,000	7,127,500,000	197,500,000
指定正味財産合計	7,325,000,000	7,127,500,000	197,500,000
(うち基本財産への充当額)	(7,325,000,000)	(7,127,500,000)	(197,500,000)
2. 一般正味財産	345,487,515	365,218,453	-19,730,938
(うち基本財産への充当額)	(300,660,000)	(300,660,000)	(-)
(うち特定資産への充当額)	(20,500,000)	(34,500,000)	(- 14,000,000)
正味財産合計	7,670,487,515	7,492,718,453	177,769,062
負債及び正味財産合計	7,672,706,810	7,496,944,152	175,762,658

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	40,076,060	38,035,738	2,040,322
基本財産受取配当金	39,676,060	37,635,738	2,040,322
基本財産受取利息	400,000	400,000	-
受取寄付金	108,450	176,400	-67,950
受取寄付金	108,450	176,400	-67,950
特定資産運用益	3,796	4,622	-826
特定資産受取利息	3,796	4,622	-826
雑収益	1,759,222	765,522	993,700
受取利息	162	339	-177
雑収益	1,759,060	765,183	993,877
経常収益計	41,947,528	38,982,282	2,965,246
(2) 経常費用			
事業費	56,870,811	37,585,234	19,285,577
助成金	21,741,000	19,425,000	2,316,000
役員報酬	2,413,893	2,136,373	277,520
給与手当	1,440,000	1,697,040	-257,040
福利厚生費	102,312	620,048	-517,736
法定福利費	46,038	127,678	-81,640
旅費交通費	3,106,349	1,759,794	1,346,555
消耗什器備品費	-	-	-
印刷製本費	2,000,000	2,000,000	-
会議費	2,509,722	2,425,219	84,503
諸謝金	1,940,705	1,443,448	497,257
セミナー開催費	1,944,469	1,612,433	332,036
文献費	430,050	1,181,492	-751,442
広報費	2,386,917	2,020,132	366,785
編集費	178,400	284,310	-105,910
支払手数料	190,836	190,836	-
シンポジウム開催費	16,440,120	661,431	15,778,689
管理費	4,807,655	5,012,821	-205,166
役員報酬	1,373,300	1,409,340	-36,040
給与手当	960,000	960,000	-
福利厚生費	93,256	438,412	-345,156
法定福利費	29,661	81,056	-51,395
旅費交通費	361,450	143,850	217,600
通信運搬費	190,238	145,220	45,018
減価償却費	80,424	109,580	-29,156
消耗什器備品費	131,650	186,438	-54,788
消耗品費	325,501	151,513	173,988
会議費	362,719	730,580	-367,861
修繕費	65,880	-	65,880
支払手数料	667,304	493,754	173,550
光熱水料費	67,992	60,478	7,514
広報費	98,280	102,600	-4,320
雑費	-	-	-
経常費用計	61,678,466	42,598,055	19,080,411
評価損益等調整前当期経常増減額	-19,730,938	-3,615,773	-16,115,165
基本財産評価損益等	-	-	-
評価損益等計	-	-	-
当期経常増減額	-19,730,938	-3,615,773	-16,115,165
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産受贈益			
投資有価証券受贈益	-	-	-
経常外収益計	-	-	-
(2) 経常外費用			
経常外費用計	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-
当期一般正味財産増減額	-19,730,938	-3,615,773	-16,115,165
一般正味財産期首残高	365,218,453	368,834,226	-3,615,773
一般正味財産期末残高	345,487,515	365,218,453	-19,730,938
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	36,426,064	34,385,742	2,040,322
基本財産受取配当金	36,426,064	34,385,742	2,040,322
基本財産評価益	197,500,000	458,500,000	-261,000,000
投資有価証券評価益	197,500,000	458,500,000	-261,000,000
基本財産評価損	-	-	-
投資有価証券評価損	-	-	-
一般正味財産への振替額	-36,426,064	-34,385,742	-2,040,322
当期指定正味財産増減額	197,500,000	458,500,000	-261,000,000
指定正味財産期首残高	7,127,500,000	6,669,000,000	458,500,000
指定正味財産期末残高	7,325,000,000	7,127,500,000	197,500,000
III 正味財産期末残高	7,670,487,515	7,492,718,453	177,769,062

正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合計
	助成事業 (公1)	研究成果普 及事業(公2)	小計		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	16,650,000	11,999,996	28,649,996	11,426,064	40,076,060
基本財産受取配当金	16,250,000	11,999,996	28,249,996	11,426,064	39,676,060
基本財産受取利息	400,000	-	400,000	-	400,000
受取寄付金	-	108,450	108,450	-	108,450
受取寄付金	-	108,450	108,450	-	108,450
特定資産運用益	3,598	198	3,796	-	3,796
特定資産受取利息	3,598	198	3,796	-	3,796
雑収益	1,702,629	46,567	1,749,196	10,026	1,759,222
受取利息	-	-	-	162	162
雑収益	1,702,629	46,567	1,749,196	9,864	1,759,060
経常収益計	18,356,227	12,155,211	30,511,438	11,436,090	41,947,528
(2) 経常費用					
事業費	29,284,621	27,586,190	56,870,811	-	56,870,811
助成金	21,741,000	-	21,741,000	-	21,741,000
役員報酬	1,196,630	1,217,263	2,413,893	-	2,413,893
給与手当	960,000	480,000	1,440,000	-	1,440,000
福利厚生費	51,156	51,156	102,312	-	102,312
法定福利費	23,019	23,019	46,038	-	46,038
旅費交通費	208,061	2,898,288	3,106,349	-	3,106,349
消耗什器備品費	-	-	-	-	-
印刷製本費	-	2,000,000	2,000,000	-	2,000,000
会議費	2,233,792	275,930	2,509,722	-	2,509,722
諸謝金	938,737	1,001,968	1,940,705	-	1,940,705
セミナー開催費	-	1,944,469	1,944,469	-	1,944,469
文献費	-	430,050	430,050	-	430,050
広報費	1,884,274	502,643	2,386,917	-	2,386,917
編集費	-	178,400	178,400	-	178,400
支払手数料	47,952	142,884	190,836	-	190,836
シンポジウム開催費	-	16,440,120	16,440,120	-	16,440,120
管理費	-	-	-	4,807,655	4,807,655
役員報酬	-	-	-	1,373,300	1,373,300
給与手当	-	-	-	960,000	960,000
福利厚生費	-	-	-	93,256	93,256
法定福利費	-	-	-	29,661	29,661
旅費交通費	-	-	-	361,450	361,450
通信運搬費	-	-	-	190,238	190,238
減価償却費	-	-	-	80,424	80,424
消耗什器備品費	-	-	-	131,650	131,650
消耗品費	-	-	-	325,501	325,501
会議費	-	-	-	362,719	362,719
修繕費	-	-	-	65,880	65,880
支払手数料	-	-	-	667,304	667,304
光熱水料費	-	-	-	67,992	67,992
広報費	-	-	-	98,280	98,280
雑費	-	-	-	-	-
経常費用計	29,284,621	27,586,190	56,870,811	4,807,655	61,678,466
評価損益等調整前当期経常増減額	-10,928,394	-15,430,979	-26,359,373	6,628,435	-19,730,938
基本財産評価損益等	-	-	-	-	-
評価損益等計	-	-	-	-	-
当期経常増減額	-10,928,394	-15,430,979	-26,359,373	6,628,435	-19,730,938
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	-	-	-	-	-
経常外収益計	-	-	-	-	-
(2) 経常外費用	-	-	-	-	-
経常外費用計	-	-	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-	-	-
当期一般正味財産増減額	-10,928,394	-15,430,979	-26,359,373	6,628,435	-19,730,938
一般正味財産期首残高	122,435,367	-5,167,252	117,268,115	247,950,338	365,218,453
一般正味財産期末残高	111,506,973	-20,598,231	90,908,742	254,578,773	345,487,515
II 指定正味財産増減の部					
基本財産運用益	16,250,000	8,750,000	25,000,000	11,426,064	36,426,064
基本財産受取配当金	16,250,000	8,750,000	25,000,000	11,426,064	36,426,064
基本財産評価益	128,375,000	69,125,000	197,500,000	-	197,500,000
投資有価証券評価益	128,375,000	69,125,000	197,500,000	-	197,500,000
一般正味財産への振替額	-16,250,000	-8,750,000	-25,000,000	-11,426,064	-36,426,064
当期指定正味財産増減額	128,375,000	69,125,000	197,500,000	-	197,500,000
指定正味財産期首残高	1,044,875,000	562,625,000	1,607,500,000	5,520,000,000	7,127,500,000
指定正味財産期末残高	1,173,250,000	631,750,000	1,805,000,000	5,520,000,000	7,325,000,000
III 正味財産期末残高	1,284,756,973	611,151,769	1,895,908,742	5,774,578,773	7,670,487,515

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有の債券

取得価額と債券金額との差異に重要性がないため、個別法による原価法によっている。

その他の投資有価証券

時価のあるもの…期末日の市場価格による時価法によっている。

時価のないもの…移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

ソフトウェア 定額法

(3) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産		※1		
投資有価証券	7,428,160,000	197,500,000	-	7,625,660,000
小計	7,428,160,000	197,500,000	-	7,625,660,000
特定資産			※2	
事業活動引当特定預金	32,500,000	-	12,000,000	20,500,000
創立10周年記念シンポジウム事業預立金	2,000,000	-	2,000,000	-
小計	34,500,000	-	14,000,000	20,500,000
合計	7,462,660,000	197,500,000	14,000,000	7,646,160,000

※1 当期の主な増加額は、期末時価の上昇による評価益額197,500,000円である。

※2 当期の主な減少額は、創立10周年記念シンポジウム開催費用への充当のための取崩である。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	うち負債に対応する額
基本財産				
投資有価証券	7,625,660,000	(7,325,000,000)	(300,660,000)	-
小計	7,625,660,000	(7,325,000,000)	(300,660,000)	-
特定資産				
事業活動引当特定預金	20,500,000	-	(20,500,000)	-
小計	20,500,000	-	(20,500,000)	-
合計	7,646,160,000	(7,325,000,000)	(321,160,000)	-

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	249,900	249,900	0
什器備品	298,000	263,232	34,768
合計	547,900	513,132	34,768

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第339回 利付国債	100,660,000	103,300,000	2,640,000

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取配当金の振替額	36,426,064
合計	36,426,064

7. その他

(1) 過年の誤謬の修正再表示

正味財産増減計算書において、従来より一般正味財産に含まれる投資有価証券(基本財産)の受取配当金を、指定正味財産増減の部の区分の基本財産受取配当金に計上し、同額を一般正味財産への振替額に含めて表示するとともに、同額を一般正味財産増減の部の区分の基本財産受取配当金に含めて表示していたが、正しくは、指定正味財産増減の部に計上することなく、直接、一般正味財産増減の部に計上するべきものであったため、前年度の正味財産増減計算書は、この誤謬を修正再表示した。

修正再表示の結果、修正再表示を行う前に比べて、前年度の正味財産増減計算書は、指定正味財産増減の部の基本財産受取配当金及び一般正味財産への振替額が各々3,249,996円減少している。

計算書類に係る附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については財務諸表に対する注記に記載しているため記載を省略している。

2. 引当金の明細

該当事項はありません。

事業報告に係る附属明細書

1. 事業報告の附属明細書
特記すべき事項はありません。

財 産 目 録

平成30年3月31日現在




(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金預金	(1)普通預金 三菱東京UFJ銀行・名古屋営業部	運転資金として	143,636
		(2)普通預金 三菱東京UFJ銀行・名古屋営業部	運転資金として	24,654,496
	未収入金	Stichting Administratiekantoor Makis 預託証券分配金	運用益を法人会計の財源として使用している。	1,713,910
流動資産合計				26,512,042
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	(株)メルコホールディングス 株式 500,000株	公益目的保有財産であり、運用益の65%を研究助成等の助成事業の財源として、35%を研究成果普及事業の財源として使用している。	1,805,000,000
		第339回 利付国債(10年債) 額面1億円	公益目的保有財産であり、運用益を研究助成等の助成事業の財源として使用している。	100,660,000
		Stichting Administratiekantoor Makis 預託証券 3,000,000口	運用益を法人会計の財源として使用している。	5,520,000,000
特定資産		ジャパンマルテストラテジー ファンドⅦ 20,000口	公益目的保有財産であり、運用益を研究成果普及事業の財源として使用している。	200,000,000
	事業活動引当特定預金	三菱東京UFJ銀行・名古屋営業部	公益目的保有資産であり、受取利息を研究助成等の助成事業の財源として使用している。	20,500,000
その他固定資産	什器備品	法人本部	パソコン1台、主にセミナー用として使用している。	34,768
固定資産合計				7,646,194,768
資産合計				7,672,706,810
(流動負債)				
	未払金	バッファロー他4件	MJMAR10-II 編集費、事業協力費等	2,197,010
	預り金	名古屋市	個人住民税、謝金源泉税	22,285
流動負債合計				2,219,295
負債合計				2,219,295
正味財産				7,670,487,515

監査報告書

公益財団法人メルコ学術振興財団
代表理事 牧 寛之 殿

平成30年5月28日
公益財団法人メルコ学術振興財団

監事 石毛 和夫 
監事 近藤 倫行 
監事 津坂 毅 

私たちは、公益財団法人メルコ学術振興財団定款第23条及び関連法令に基づき、本財団の平成29年4月1日から平成30年3月31日までの第11期事業年度の計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び事業報告並びにこれらの附属明細書並びに財産目録について監査を行った。

私たちは、帳簿及び関係書類を閲覧し、その他必要と認められる監査手続を用いて監査を行った。また、理事会に出席し、必要に応じ理事より報告を求めた。

監査の結果、以下のとおり認める。

1. 上記の計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、本財団の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示している。
2. 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い本財団の状況を正しく示している。
3. 理事の業務執行は、法令及び定款に従い誠実に行われており、不正の行為または法令及び定款に違反する事実はない。

以上